



広報

しょうかわ

NO.65

荘川町まちづくり協議会

編集：広報委員

発行日：令和2年9月25日



高山市総合防災訓練 9月6日(日) 荘川会場



人口と世帯

令和2年9月1日現在
()内は前月対比

総人口 1,063 (-2)
男 508 (-1)

総世帯 402 (-2)
女 555 (-1)

新コーナー

しょうかわの友達の輪!②

荘川を担う若者から高齢者まで広い範囲で、荘川に思う事、そして荘川の好きなところ等を掲載していきます。
第二回目は、「じゅまつ」の翔吾さんを紹介します。



惣則地区
山前 翔吾さん



(屋根の塗装作業現場にて)

● 実家の屋号

「じゅまつ」

● 両親の名前

父：義明 母：理映子

● 現在の仕事(学校)

ヤママエ工業 (父の元で働いています)

● 現在、はまっていること(マイブーム、趣味など)

バトミントン・お酒を飲むこと

● 荘川の好きなところ

自然豊かなところと祭り

● 今と昔の荘川の違う所

昔より暑い

● これからの荘川について思う事

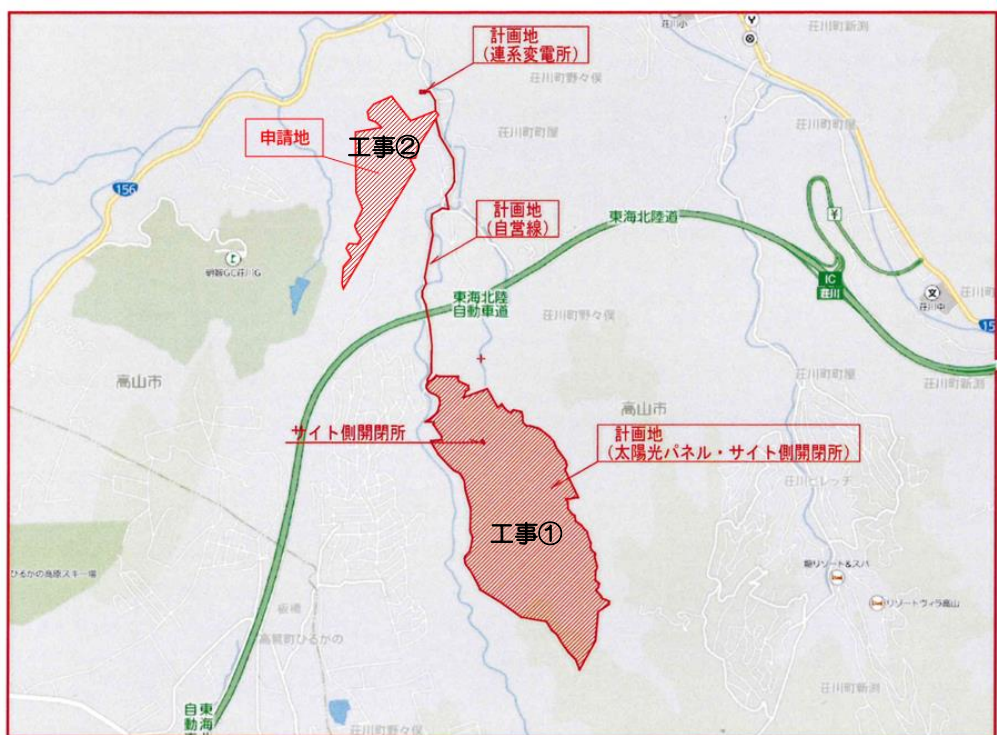
僕の周辺の世代から、あまり荘川に帰って来たりする人がいないので、若い人がどんどん帰ってきてくれるような荘川にしたいと思います。



皆さん、知っていますか?

荘川の地で大規模太陽光発電事業が始まりました!

野々俣地区で計画されていたメガソーラー(大規模太陽光発電事業)の工事が、この春より本格的に始まりました。工期は二〜三年の予定で二か所で工事が進められます。



全体の発電量は38メガワットで一般家庭で約一万二千世帯の一年間の使用量に匹敵します。なんと、高山市全世帯の約1/3です。
近年自然エネルギーの活用が叫ばれており、これは貢献できる施設として期待されています。



協力・団結の小中合同運動会



前日までの雨で開催が心配された小中合同運動会でしたが、児童・生徒・先生・保護者の気持ちの一つになり、当日は秋晴れの下で運動会が開催されました(午前中のみ)。コロナ禍で応援も大きな声が出せず、拍手で応援といった形でいつもと違う運動会でしたが、児童・生徒みんなが協力し合い、団結力で素晴らしい運動会となりました。



皆さんご苦勞様でした！
水口前校長先生も応援に駆けつけてくださいました。



審判員の皆さん



まち協 寺田会長

おまわりさん



白団応援合戦

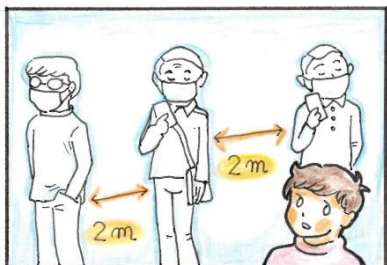
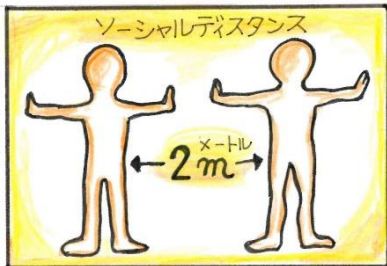


赤団応援合

ひろの四コマまんが

NO. 4

もうすぐかな



10月の行事予定

- 13日(火) 結婚相談(荘川福祉センター)
- 14日(水) 行政相談(荘川福祉センター)
- 17日(土) 飛騨荘川新そば解禁
- 23日(金) ハローワーク巡回(荘川総合センター)

協議会からお知らせ

飛騨荘川新そば解禁!

【解禁日】 10月17日(土) ~
 【場所】 町内4軒(むろや、レストランおうか、心打亭、蕎麦正)
 ※スタンプラリー等のイベント的なことは行いません

◆ファミリー駅伝大会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となります

高山市図書館荘川分館

10月

【特集のご案内】

「ノーベル賞について」

毎年10月に発表されるノーベル賞について書かれた本を紹介します。

【休館のお知らせ】

5日(月)、19日(月)

稲とそばのコラボ

荘川町惣則地区



ドローン撮影 三島

社会福祉協議会からのお知らせ

市民公開講座 ~自分の望む場所で幸せに暮らし続けるために今、考えておきたいこと~

【開催日】 10月24日(土) 午前10時~午後12時(午前9時45分開場)
 【場所】 荘川総合センター 文化ホール
 【内容】 ●講演会 「自分らしく生き抜くために ~ACPとは~」
 講師 熊田 裕一 先生(荘川診療所長)



ACP(アドバンスケアプランニング)
 もしものときのため、自らが望む医療やケアについて前もって考え、話し合い、共有すること



●今から知っておくと安心! サービス・制度の紹介&ひざ腰予防体操

学校給食地産地消の推進「まるごと飛騨の日」食育講座

8月28日(金)、荘川小学校4年生が食育講座として松木新一さん(野々俣)に『飛騨牛』についての話をいただきました。この日の給食は、ミニトマト・揚げすくなカボチャ・まるごと飛騨の夏野菜カレー・飛騨プレミアムヨーグルトと全て飛騨の食材でした。児童たちはおいしそうに味わって食べていました。



給食配膳



食育講座



飛騨牛入りカレーの給食

編集後記

9月に入っても残暑の厳しい日が続いていましたが、いつの間にか朝晩はめっきり涼しくなりました。

本来なら荘川が一番盛り上がりを見せる秋も、今年はコロナ禍ということで、各神社の前夜祭、ふるさと祭り、文化芸能祭、そば祭り等々ほとんどが中止になってしまい、時間だけが過ぎ楽しみがなく寂しい限りです。そのため、広報に掲載する内容も少なくなっておりますが、何卒ご容赦いただきますようお願いいたします。早くコロナが収束し、これまでの日常に戻ることを祈る日々です。 たれパンダ

《広報委員》三島 加津彦・小倉 治彦・南條 志行・橋本 徳博